

第 4 章 工業用水道事業

第4章 工業用水道事業

1 事業概要

広島・呉地域，東広島地域及び備後南部地域の産業活動に必要な工業用水を企業に供給するため，昭和40年から給水を開始し，現在，太田川東部工業用水道事業，太田川東部工業用水道第2期水道事業，沼田川工業用水道事業の3事業を実施しています。

工業用水道事業の概要

(20.6.1現在)

区分	太田川東部工業用水道事業	太田川東部工業用水道第2期水道事業		沼田川工業用水道事業		
水源	太田川表流水	土師ダム		棕梨ダム		
計画給水量	230,000m ³ /日	58,000m ³ /日	35,000m ³ /日	64,000m ³ /日		
給水区域	広島市，呉市，安芸郡	広島市，呉市，安芸郡	東広島市	三原市，尾道市，福山市，竹原市		
給水開始	昭和40年4月	昭和54年7月	昭和63年10月	昭和48年4月		
平成20年度契約量	契約給水量	187,240m ³ /日	15,000m ³ /日	20,814m ³ /日	50,240m ³ /日	
	給水先	マツダ，広島ガス，日新製鋼，キーレックス，王子製紙 (計5者)	呉広地区受水組合，マツダ，麒麟麦酒 (計3者)	吉川工業団地受水組合，中核工業団地受水組合 (計2者)	三菱重工業，幸陽船渠，電源開発，コカ・コーラ，ウエストジャパンプロダクツ，DNPプレジジョンデバイス等 (計22者)	
建設計画	事業年度	昭和37 (うち改良：昭和49～平成10年度)	昭和44～	昭和60～	昭和40～ (うち改良：平成8～17年度)	
	総事業費	105.3億円 (うち改良：59.8億円)	93.4億円	63.8億円	77.4億円 (うち改良：40.6億円)	
	現有施設能力	230,000m ³ /日 (温品浄水場)	23,250m ³ /日 (瀬野川浄水場)	29,000m ³ /日 (田口浄水場)	64,000m ³ /日 (本郷浄水場)	
給水料金	給水種別	種別	料金	料金(第一種)	料金(第二種)	料金
		一般給水	基本料金	10.90円/m ³	31.40円/m ³	43.90円/m ³
	使用料金		4.80円/m ³	6.60円/m ³	8.70円/m ³	5.30円/m ³
	超過料金		31.40円/m ³	76.00円/m ³	105.20円/m ³	53.80円/m ³
	特定料金		15.30円/m ³	52.00円/m ³	73.00円/m ³	36.30円/m ³
	定量給水	基本料金	14.30円/m ³	36.00円/m ³	50.00円/m ³	25.30円/m ³
		超過料金	28.60円/m ³	72.00円/m ³	100.00円/m ³	50.60円/m ³
		特定料金	15.30円/m ³	52.00円/m ³	73.00円/m ³	36.30円/m ³
	少量給水 (10m ³ /h以下)	基本使用料金	2,960円/m ³	8,000円/m ³	11,150円/m ³	5,550円/m ³
		使用料金	6.80円/m ³	9.20円/m ³	12.20円/m ³	7.40円/m ³
改定年月日	平成18年4月1日改定	平成18年4月1日改定	平成18年4月1日改定	平成18年4月1日改定	平成18年4月1日改定	

- (注) 給水種別 一般給水：基本水量が500m³/日以上で定量給水以外の給水(二部料金制)
 定量給水：基本水量が500m³/日以上で1日の1時間ごとの給水量が概ね一定である給水(定額制)
 少量給水：1時間当たりの使用水量が10m³(240m³/日)以下である給水
- 給水料金 料金は次により計算した合計額(月額)に100分の105を乗じて得た額とする。
 基本料金：給水契約している1日当たりの基本水量分の料金
 基本使用料金：1日当たり50m³までの使用料金を含む，1日当たりの料金
 使用料金：実際に使用した水量分の料金(少量給水は，50m³/日を実使用水量から差引いた水量分の料金)
 特定料金：一定期間について基本水量を超えて使用することを契約している水量(特定水量)分の料金
 超過料金：基本水量及び特定水量を超えて使用した水量分の料金
- 料金種別 第一種：太田川東部工業用水道第2期水道事業において，2種料金を適用する使用者以外の使用者に適用する。
 第二種：太田川東部工業用水道第2期水道事業において，東広島市において工業用水の供給を受ける使用者に適用する。

2 事業内容

(1) 太田川東部工業用水道事業

この事業は、太田川表流水を水源として、呉市、広島市、江田島市の上水道と共同で水道施設を建設しているものです。

第1期分150,000m³/日(その他共同分を含め200,000m³/日)は、昭和37年度に着工し、昭和40年度に完了しました。昭和41年度から海田地区配水管布設及び広地区を対象とする第2期分80,000m³/日(その他共同分を含め100,000m³/日)の工事を実施し、昭和44年度で全工事を完了しました。

現在、日新製鋼(株)など5事業所に給水しており、平成20年度の契約水量は日量約18万7千m³となっています。

本年度の事業費及び主要工事内容は、次の事業計画の表に掲げるとおりです。

事業計画

区 分		事業計画	備 考	
全 体 計 画	建設年度	昭和37～	建設年次：昭和37～44年度 改良年次：昭和49～平成10年度	
	計画取水量	230,000m ³ /日	水源：太田川表流水	
	計画給水量	230,000m ³ /日	現有施設能力：230,000m ³ /日	
	事業費	10,529百万円	建設事業費：4,549百万円 改良事業費：5,980百万円	
20 年 度 計 画	財 源 内 訳	事業費	1,097,504千円	主要内容 広地区配水支線布設替工事 東谷接合井～西谷接合井管更生工事
		企業債	321,300千円	
		国庫補助金	30,161千円	
		出資金	0千円	
	その他	746,043千円		

給水計画

(20.6.1現在)

給水先企業	地 域	契約給水量	給水開始年月日	備 考
マ ツ ダ (株)	広 島	20,000m ³ /日	40. 4.16	少 量 給 水
広島ガス(株)海田工場	海 田	500	41.10.11	
(株)キーレックス	"	240	42. 2. 1	
日新製鋼(株)	呉	116,500	40.12.16	
王子製紙(株)	"	50,000	45. 1.20	
合 計		187,240		(記入のないものは定量給水)

なお、この事業は、次の取水量によって上水道と共同で建設し、受託管理を行っています。

区 分		取水量 (m ³ /日)
太田川東部工業用水道事業(県)		230,000
上 水 道	呉 市	50,000
	広 島 市	10,000
	江 田 島 市	10,000
	計	70,000
合 計		300,000

(2) 太田川東部工業用水道第2期水道事業

この事業は、土師ダムを水源として、広島水道用水供給事業と共同で水道施設を建設しているものです。

昭和44年度に工業用水水源費補助事業として200,000m³/日規模で着工し、昭和48年度から「太田川東部工業用水道第2期水道事業」と名称を変更して本格的に施設の建設を始めました。

しかし、石油危機を契機とするその後の経済動向から当初計画の工業用水需要が見込めなくなったため、昭和54年度に100,000m³/日を上水（広島水道用水供給事業）に転用しました。

また、昭和60年度から、広島中央テクノポリス地域である東広島地域の工業用水需要に対処するため、田口浄水場（15,000m³/日）の建設工事等を進め、昭和63年度に1/2系列（7,500m³/日）の施設が完成し、昭和63年度から吉川工業団地へ、平成2年度から中核工業団地へ給水を開始しました。その後、吉川工業団地への新規企業の進出に伴う工業用水需要に対応するため、同工業団地への送水施設等の施設整備を進めています。

現在、マツダ㈱やエルピーダメモリ㈱など10事業所に給水しており、平成20年度の契約水量は日量約3万6千m³となっています。

本年度の事業費及び主要工事内容は、次の事業計画の表に掲げるとおりです。

事業計画

区 分		事業計画		備 考		
		広島・呉地域	東広島地域			
全体計画	建設年度	昭和44～	昭和60～	広島・呉地域	東広島地域	
	計画取水量	100,000m ³ /日		水源：土師ダム		
	計画給水量	58,000m ³ /日	35,000m ³ /日	現有施設能力 23,250m ³ /日	現有施設能力 29,000m ³ /日	
	事業費	9,343百万円	6,383百万円			
20年度計画	事業費	109,006千円	262,159千円	主要内容 吉川配水池増設工事		
	財源内訳	企業債	40,000千円			93,600千円
		国庫補助金	0千円			47,700千円
		出資金	0千円			0千円
		その他	69,006千円			120,859千円

[主要事業の概要]

吉川配水池増設工事

工業用水需要の増加に対応するため、吉川配水池の増設を行っています。

本年度は、配水池増設に係る敷地の造成、躯体の整備を実施します。

(全体概要)

- ・事業費 約3.5億円
- ・施設の概要 公称容量 2,630m³/日（既設630m³/日含む）
配水池躯体設備1式 電気計装設備1式
- ・工事期間 平成17～20年度
- ・供用開始 平成21年4月予定

給水計画

(20.6.1現在)

給水先企業	地域	契約給水量 m ³ /日	給水開始年月日	備考
マツダ(株)	広島	13,000	54.7.1	一般給水
呉広地区受水組合 (代表:中国工業(株))	呉	1,200	H15.4.1	
麒麟麦酒(株)	広島	800	H16.1.12	
小計		15,000		
吉川工業団地受水組合 (代表:㈱クライメイトシステムズ)	東広島	20,314	63.10.1	一般給水
中核工業団地受水組合 (代表:㈱ワイエスデー)	"	500	H2.10.1	
小計		20,814		
合計		35,814		(記入のないものは定量給水)

(3) 沼田川工業用水道事業

この事業は、県が建設した棕梨ダムを水源として、三原市の上水道と共同で水道施設を建設したものです。

昭和40年度に138,000m³/日(共同分含め170,000m³/日)計画で着工しましたが、昭和48年度に工業用水道の水源のうち38,000m³/日を上水に転用し、沼田川水道用水供給事業も共同事業として加わりました。

その後、昭和61年には、この地の水需要を踏まえ、更に31,000m³/日を上水に転用して、現在、計画給水量64,000m³/日で給水を行っています。

現在 ㈱DNPプレジジョンデバイスなど22事業所に給水しており、平成20年度の契約水量は日量5万m³となっています。

本年度の事業費及び主要工事内容は、次の事業計画の表に掲げるとおりです。

事業計画

区分	事業計画	備考		
全体計画	建設年度	昭和40～	建設年次：昭和40～平成5年度	
	計画取水量	69,000m ³ /日	水源：棕梨ダム	
	計画給水量	64,000m ³ /日	現有施設能力：64,000m ³ /日	
	事業費	7,744百万円	建設事業費：3,680百万円 改良事業費：4,064百万円	
20年度計画	事業費	499,508千円	主要内容 本郷浄水場2次濃縮槽汚泥掻寄設備取替工事	
	財源内訳	企業債		111,500千円
		国庫補助金		0千円
		出資金		0千円
		その他		388,008千円

給水計画

(20.6.1現在)

給水先企業	地域	契約給水量 m ³ /日	給水開始年月日	備考
コカ・コーラウエストジャパンプロダクツ(株)	三原	6,000	48.4.1	一般給水
東洋製罐(株)	"	1,200	55.10.1	
三菱重工業(株)	"	2,700	50.7.1	一般給水
幸陽船渠(株)	"	2,500	50.12.1	一般給水
三原市浄化場	"	3,900	52.2.10	
山陽白色セメント(株)	"	500	55.4.1	一般給水
(株)積水化成品山口	"	500	60.7.31	
西川ゴム工業(株)	"	500	H2.4.1	一般給水
(株)ガルバ興業	"	500	H4.7.1	一般給水
(株)DNPプレシジョンデバイス	"	18,000	H5.6.11	一般給水
帝人(株)	"	500	H8.3.21	
(株)やまみ	"	1,200	H12.3.1	
森川観光(株)	"	500	H12.11.1	
シャープ(株)	"	2,000	H14.6.1	一般給水
藤本食品(株)	"	500	H19.10.1	
横浜ゴム(株)	尾道	1,000	49.4.1	一般給水
福利物産(株)	"	500	50.1.1	一般給水
クニヒコ(株)	"	1,000	52.4.1	一般給水
尾道市衛生施設センター	"	240	57.6.1	少量給水
尾道造船(株)	"	1,000	58.3.30	一般給水
電源開発(株)	竹原	3,000	51.11.10	
福山市西部衛生センター	福山	2,500	53.8.1	
合計		50,240		(記入のないものは定量給水)

なお、この事業は、次の取水量によって上水道と共同で建設し、受託管理を行っています。

区分		取水量 (m ³ /日)
沼田川工業用水道事業(県)		69,000
上水道	沼田川水道用水供給事業(県)	89,000
	三原市	12,000
	計	101,000
合計		170,000

3 業務状況

(20.6.1 現在)

事 項	平成19年度	平成20年度	備 考
(1) 太田川東部工業用水道事業			
ア 年間給水量	68,210,023m ³	68,342,600m ³	
1日平均給水量	186,366m ³	187,240m ³	
イ 契約者数	5	5	
ウ 建設改良事業費	707,069千円	1,097,504千円	
(2) 太田川東部工業用水道第2期水道事業			
ア 年間給水量	12,831,315m ³	13,709,110m ³	
1日平均給水量	35,058m ³	35,814m ³	
イ 契約者数	5	5	
ウ 建設改良事業費(広島・呉地区)	49,660千円	109,006千円	
(東広島地区)	134,369千円	262,159千円	
(3) 沼田川工業用水道事業			
ア 年間給水量	18,483,545m ³	18,337,600m ³	
1日平均給水量	50,501m ³	50,240m ³	
イ 契約者数	22	22	
ウ 建設改良事業費	292,823千円	499,508千円	

(注) 給水量は有収水量(料金徴収の対象となる水量)を計上しています。